

さぬき水田営農だより

特別号



特別号（発行日）令和2年12月18日（発行）香川県農業再生協議会水田部会（事務局）香川県農業協同組合中央会

生産者の皆様へ

もっと、お米をつくりましょう!!

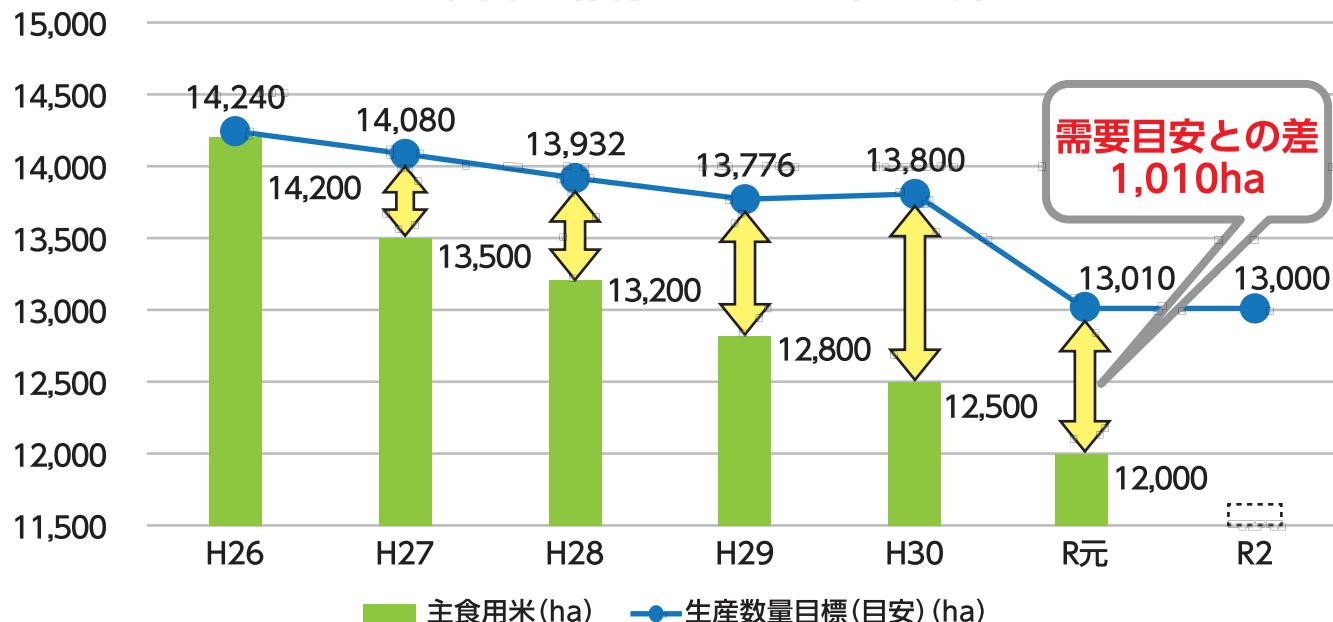
香川県では、産地としての米の生産量の確保、水田農業の維持が危ぶまれる状況となっています。

香川県では、近年、主食用米の面積が毎年400ha規模で減小しています。

ここ5年で2,200haの作付面積が減少し、生産数量目標（需要目安）を大きく下回る状況が続いている、需要と供給のバランスが取れていません。



主食用米の作付面積の推移(香川県)



水田の改廃（農地の転用、荒廃農地の増加）と稻作の縮小・中止などにより年々水稻作付けが減少しています。

水田と稻作の重要性

香川県の稻作は、先人の農家の努力のもと厳しい用水事情の中、土地利用型農業の経営の基盤として営まれています。

そして、水田及び稻作は持続性のある農業に大きな役割を果たし、農業経営の主体を成すとともに、有する多面的機能は取り巻く地域や自然環境を下支えしています。

水田・稻作の役割・メリット

①水田のための水源・灌排水設備の有効利用

⇒露地野菜等が作付でき農地をフル活用し収益増大

②水田土壤の地力増進

⇒用水からの肥料成分利用とワラ利用で物理性改善

③病害・雑草の防除効果

⇒ほ場の湛水化により発生を抑制

④耕畜連携による資源活用

⇒水田への家畜由来の堆肥還元による土づくり

⑤生物・生態系の保全

⇒多様な微生物の拠り所、稻の呼吸による浄化作用

⑥地域環境の保全

⇒水田の保水・貯留機能による災害発生の軽減

水田・稻作の放棄

失われる働き・デメリット

灌排水設備が機能しなくなり
不作付による農地の荒廃化

地力低下や有機物の減少により
収穫量が低減

野菜単作の継続により病害が
多発生

家畜排泄物の処理が困難
水田土壤の地力低下

農地の荒廃化による自然環境の
悪化

洪水・浸水等の被災の危険性が
高まる

今後の稻作の方向

県産米は、今後とも需要に的確に対応した生産・供給を推進する必要があります。
生産農家の皆さんにおかれでは、経営の安定化に向け、次の取組みをお願いします。

- 水稻に麦や野菜等を組み合わせて、
水田を有効活用し、収益の向上を実現

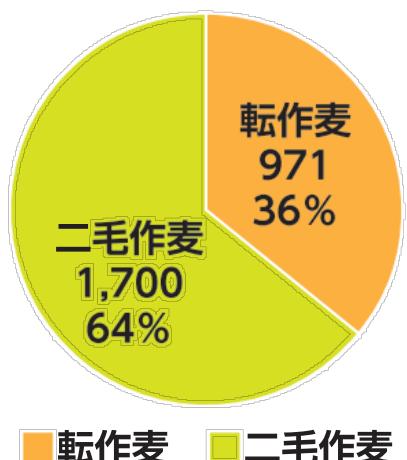
▶ 二毛作のすすめ(3p)

- 農作業の省力化や機械投資、資材費の低減を
図り、省力・低コスト化を進め経営力を強化

▶ 支援事業等(4p)

二毛作のすすめ

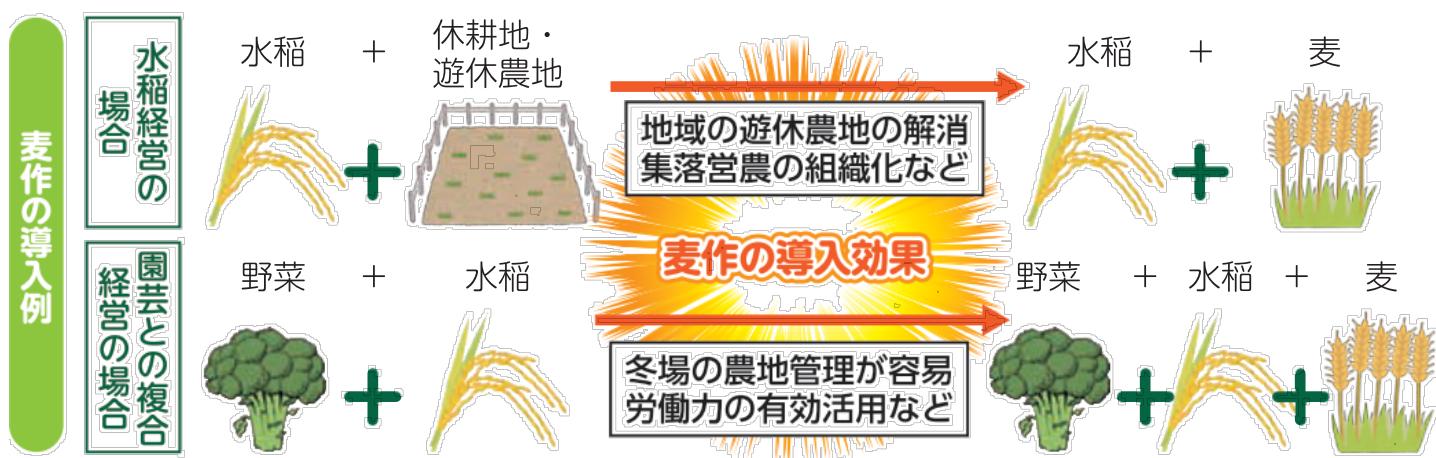
R元年産麦作付面積(ha)



- 香川県では米との二毛作麦の割合が高い

- 米麦二毛作は、古くから行われており、連作障害がなく、米と麦両方の収益が得られる香川に適した水田農業体系です。

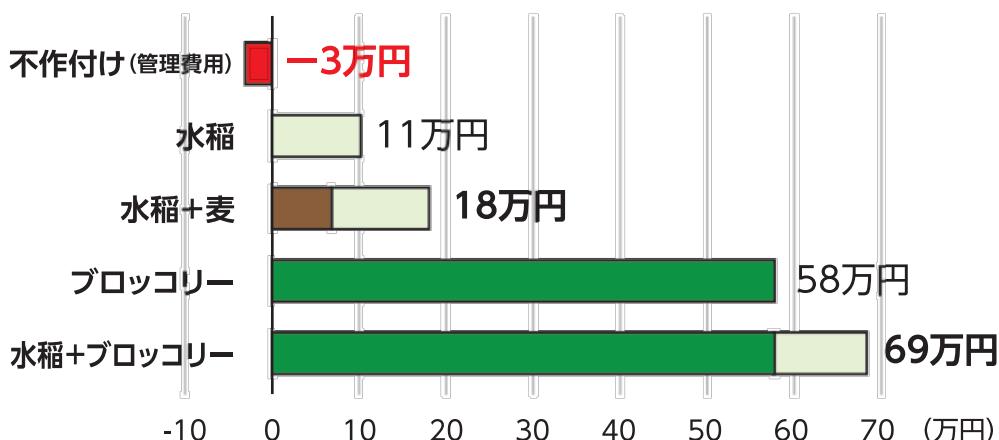
■転作麦 ■二毛作麦



園芸農家にもおすすめ！

- 夏のほ場管理 草刈り等に手間をかけるなら、水稻で管理！
- 土壤のリセット 水をためることで連作障害や雑草の発生を回避！
- 収益の向上 草刈り等に経費をかけるなら、水稻で収入増！

二毛作の収入例(10a当たり)



<参考>

作業時間 (10a 当たり)	
水稻	17時間
麦	7時間
ブロッコリー	110時間

二毛作

水稻+麦	24時間
水稻+ブロッコリー	127時間

※香川県農業経営指標
農作業料金・労働賃金に関する調査結果

作付拡大支援



水稻を作ろうと思っても、機械が無い…



今あるコンバインが壊れたら、水稻はやめようか…

近年、そんなあなたを支援する仕組みが充実! 既存の仕組みも!

●農業機械銀行

農作業の受託などを集落を超えた広域で行う組織で、各地域にあります。

受託した農作業を組織内のオペレーターが行います。

主な農業機械銀行は、JA香川県ふれあいセンター等で受け付けできます。

農業機械銀行名称	連絡先	TEL	農業機械銀行名称	連絡先	TEL
大内地区農業機械銀行	JA香川県ふれあいセンター・大内店	0879-24-3670	綾歌南部農業機械銀行	(有)綾歌南部農業振興公社	087-876-9680
さぬき市農業機械銀行受託者会	JA香川県ふれあいセンター・四国大川店	0879-53-2228	丸亀農作業受託者組合	JA香川県ふれあいセンター・丸亀店	0877-22-8203
三木町支店農作業部会	JA香川県ふれあいセンター・三木店	087-891-1015	飯南地域農業機械銀行	JA香川県ふれあいセンター・飯南店	0877-98-3191
高松南部農業機械銀行	JA香川県高松南部十河支店	087-848-0064	善通寺市農業機械銀行	A香川県ふれあいセンター・善通寺店	0877-64-0649
香川香南農業機械銀行	JA香川県ふれあいセンター・香川店	087-879-3221	宝山農業機械銀行	JA香川県ふれあいセンター・財田店	0875-67-0038
国分寺農業機械銀行	JA香川県ふれあいセンター・国分寺店	087-874-1215	観音寺地域農作業受託者部会	JA香川県ふれあいセンター・観音寺店	0875-25-4796

注) 香川県農業機械銀行協議会会員のみ記載。

ほ場の状態や場所、受託者の作業日程等の都合により作業をお受けすることができない場合があります。

●中古農機

インターネット売買、中古販売店など選択肢が増えています。

●農機シェア

友人と営農組織をつくり購入。シェアサービスに取り組む会社もできています。

支援補助事業



支援補助事業を活用

J A香川県や香川県では、作付け拡大に向けた支援事業や集落営農組織や認定農業者、認定新規就農者等の担い手を対象とした農業用機械・器具の導入を支援する補助事業を実施しています。これらの補助事業を活用して米の新規作付けや規模拡大をしましょう。

補助事業の詳細については、担当課にお問い合わせください。

<参考>https://www.pref.kagawa.lg.jp/agrinet/dougubako/topics/nintei_shien/

アグリネット 支援

検索



補助事業例

事業名	内 容	助成額	お問い合わせ先
米集荷対策事業	令和2年産米の出荷数量が令和元年産米の出荷数量に比べ、20俵以上増加した生産者に対し、増加した数量1俵60kgあたり300円(税込)の出荷奨励金を支出	出荷量増加に対し 300円(税込) /60kg俵	JA農産販売課
主食用米生産拡大事業	① 「おいでまい」を前年産より10a以上拡大し、なおかつ主食用米合計面積も10a以上拡大した場合に拡大面積に応じて助成 ② さらに、上記①により拡大後の主食用米合計面積の10%以上、または作付拡大した面積について、麦との二毛作を実施した場合は単価を変更し助成	作付け拡大後の主食用米合計面積 1ha以上 1ha未満 ①のみ 2,000円以内/10a 2,500円以内/10a ② 3,000円以内/10a 2,500円以内/10a	県農業生産流通課、 JA農産販売課

注) 令和2年度の内容を記載しており、事業によっては、募集が終了している場合があります。

お問い合わせ先

- 香川県農業協同組合中央会 総合対策部 総合対策課 TEL : 087-825-2503
香川県農業協同組合 営農部 農産販売課 TEL : 087-818-4109
香川県農政水産部 農業経営課 TEL : 087-832-3406
香川県 農政水産部 農業生産流通課 TEL : 087-832-3418
香川県農業再生協議会ホームページ <https://www.saiseikyo-kagawa.jp/>